

結核登録者情報調査 患者報告状況

1 新登録患者（令和5（2023）年1月～12月）の状況

令和5（2023）年における栃木県内の結核新登録患者の状況は次のとおりです。

(1) 新登録患者数（表1）

新登録患者の総数は135人で、前年に比べ23人増加しました。135人中の肺結核は112人で前年に比べ22人増加し、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は52人で前年に比べ2人増加しました。

性別では、男性が76人（56.3%）、女性が59人（43.7%）でした。

(2) 全結核罹患率（表1）

全結核罹患率は7.1で、前年に比べ1.2増加しました。

地域別にみると、安足健康福祉センター管内で9.5と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況（図1）

80歳代が最も多く37人（27.4%）、次いで70歳代が22人（16.3%）と高齢者の占める割合が高くなっています。全国的にも、80歳代が最も多く2,920人（28.9%）、70歳代が1,943人（19.2%）と高い状況です。

表1 新登録患者数及び全結核罹患率（令和5（2023）年1月～12月）

	活動性結核（人）								潜在性結核感染症（人）*1 （別掲） 治療中	全結核罹患率*2
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性・その他				
		総数	初回治療	再治療						
総数	135	112	52	50	2	47	13	23	49	7.1
男性	76	67	31	29	2	30	6	9	24	8.0
女性	59	45	21	21	0	17	7	14	25	6.2
宇都宮市保健所	30	25	10	8	2	11	4	5	12	5.8
県西健康福祉センター	14	14	6	6	0	6	2	0	3	8.5
県東健康福祉センター	12	10	3	3	0	5	2	2	2	8.9
県南健康福祉センター	39	28	15	15	0	12	1	11	20	8.3
県北健康福祉センター	16	15	5	5	0	9	1	1	3	4.5
安足健康福祉センター	24	20	13	13	0	4	3	4	9	9.5

*1潜在性結核感染症：結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。

*2全結核罹患率：1年間に発病した患者数（年間新登録患者数）を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和5（2023）年10月1日現在の人口を用いて算出した。

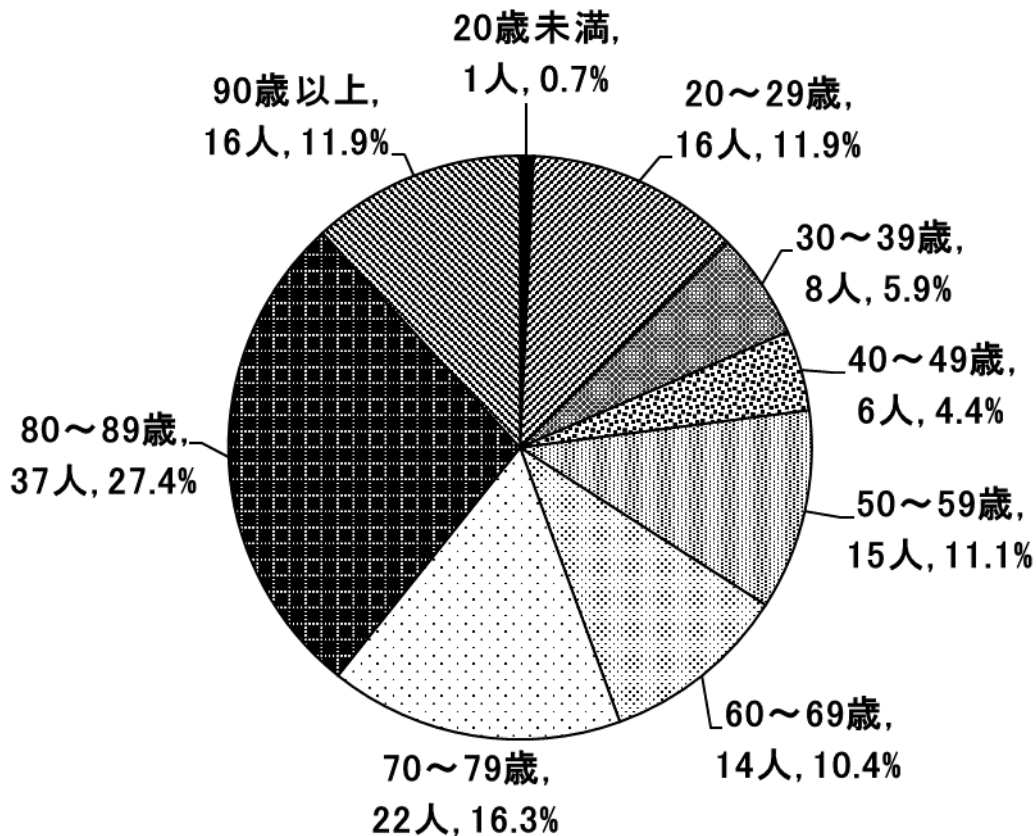


図1 新登録患者の年齢階級別割合(令和5(2023)年1月～12月)

2 年末時登録者(令和5(2023)年末時)の状況

令和5(2023)年末時における栃木県内の登録者の状況は次のとおりです。

(1) 年末時登録者数(表2)

年末時登録者の総数は268人で前年に比べ43人減少しました。268人中、肺結核は89人で前年に比べ11人増加、肺結核のうち喀痰塗抹陽性結核は34人で前年に比べ4人増加しました。

性別では、男性が142人(53.0%)、女性が126人(47.0%)でした。

(2) 登録率及び有病率(表2)

登録率は14.1であり、地域別にみると、県西健康福祉センター管内で16.3、県南健康福祉センター管内で15.9と高い値になっています。

また、有病率は4.7であり、地域別にみると、安足健康福祉センター管内で6.3、県西健康福祉センター管内で6.0、県東健康福祉センター管内で5.9と高い値になっています。

(3) 年齢階級別の状況(図2)

80歳代が最も多く67人(25.0%)、次いで70歳代が49人(18.3%)と高齢者の割合が依然として高い傾向にあります。全国的にも80歳代が最も多く5,883人(26.2%)、70歳代が4,301人(19.2%)と高い状況です。

表2 年末時登録者数及び登録率、有病率(令和5(2023)年末時)

	登録者 総数 (人)	活動性結核(人)									不活動性 結核 (人)	活動性 不明 (人)	潜在性結核感染症 (人)*1 (別掲)		登録率 *2	有病率 *3
		総数	肺結核活動性						肺外結核 活動性	治療中			観察中			
			登録時			登録時 その他の 結核菌 陽性										
			総数	初回 治療	再治療	登録時 その他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性・ その他									
総数	268	89	72	34	31	3	32	6	17	173	6	29	13	14.1	4.7	
男性	142	51	45	22	19	3	21	2	6	88	3	12	4	15.0	5.4	
女性	126	38	27	12	12	0	11	4	11	85	3	17	9	13.3	4.0	
宇都宮市保健所	75	24	20	7	5	2	10	3	4	47	4	7	1	14.6	4.7	
県西健康福祉 センター	27	10	10	5	4	1	5	0	0	17	0	2	0	16.3	6.0	
県東健康福祉 センター	19	8	6	1	1	0	4	1	2	10	1	1	2	14.1	5.9	
県南健康福祉 センター	75	21	14	7	7	0	6	1	7	53	1	12	8	15.9	4.5	
県北健康福祉 センター	35	10	10	4	4	0	5	1	0	25	0	2	0	9.8	2.8	
安足健康福祉 センター	37	16	12	10	10	0	2	0	4	21	0	5	2	14.6	6.3	

*1潜在性結核感染症:結核の臨床的特徴を呈していないが、基準の検査方法により結核の無症状病原体保有者と診断され、かつ、結核医療を必要と認められ、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項の規定により届出された者。
 *2登録率:年末時登録者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和5(2023)年10月1日現在の人口を用いて算出した。
 *3有病率:年末時の活動性結核患者総数を人口10万人対率で表したもの。栃木県毎月人口調査【県民生活部統計課】による令和5(2023)年10月1日現在の人口を用いて算出した。

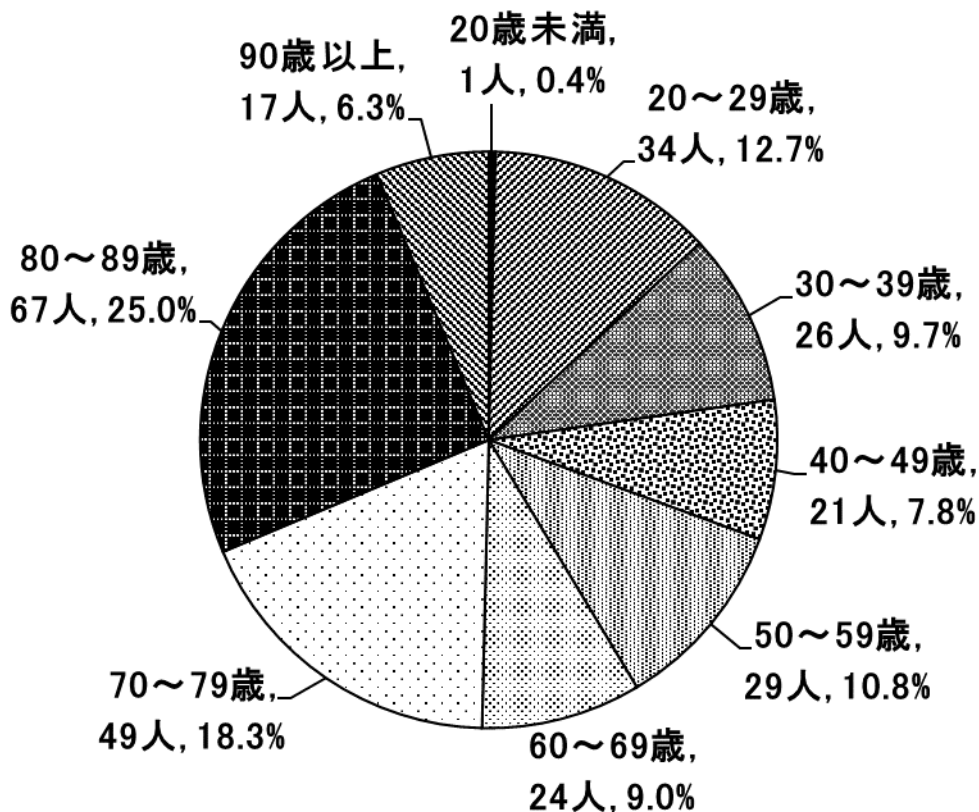


図2 年末時登録者の年齢階級別割合(令和5(2023)年末時)

3 経年変化の状況

栃木県の結核新登録患者数及び年末時登録者数の5年ごとの推移は図3、平成19(2007)年以降の年次推移は図4のとおりです。新登録患者数、年末時登録者数とも長期的には減少傾向ですが、近年はその減少幅が小さくなってきています。

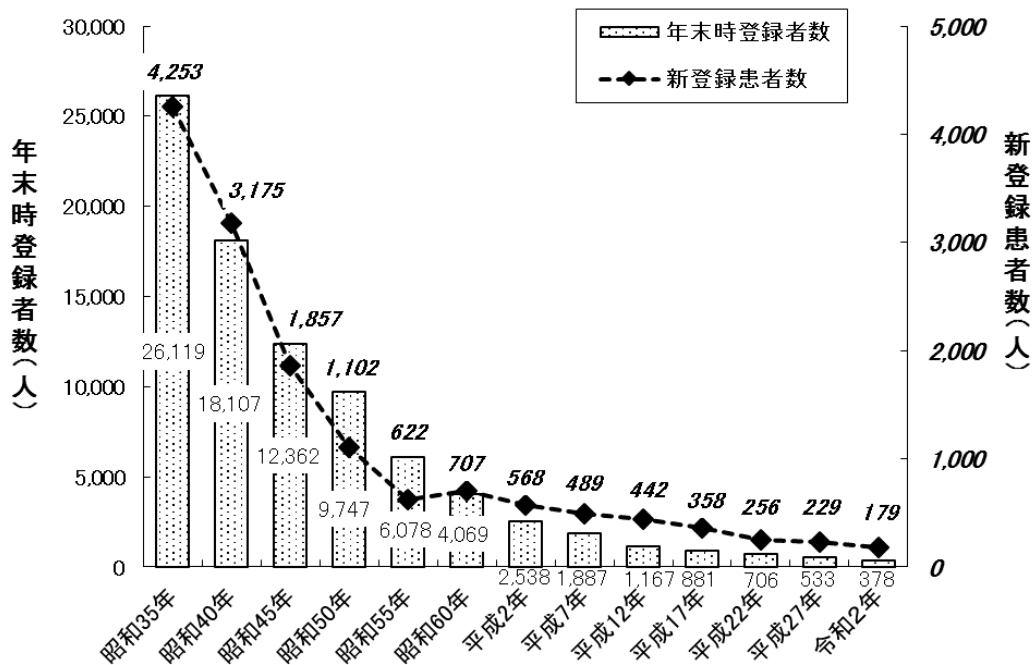


図3 5年ごとの結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(昭和35(1960)年～令和2(2020)年)

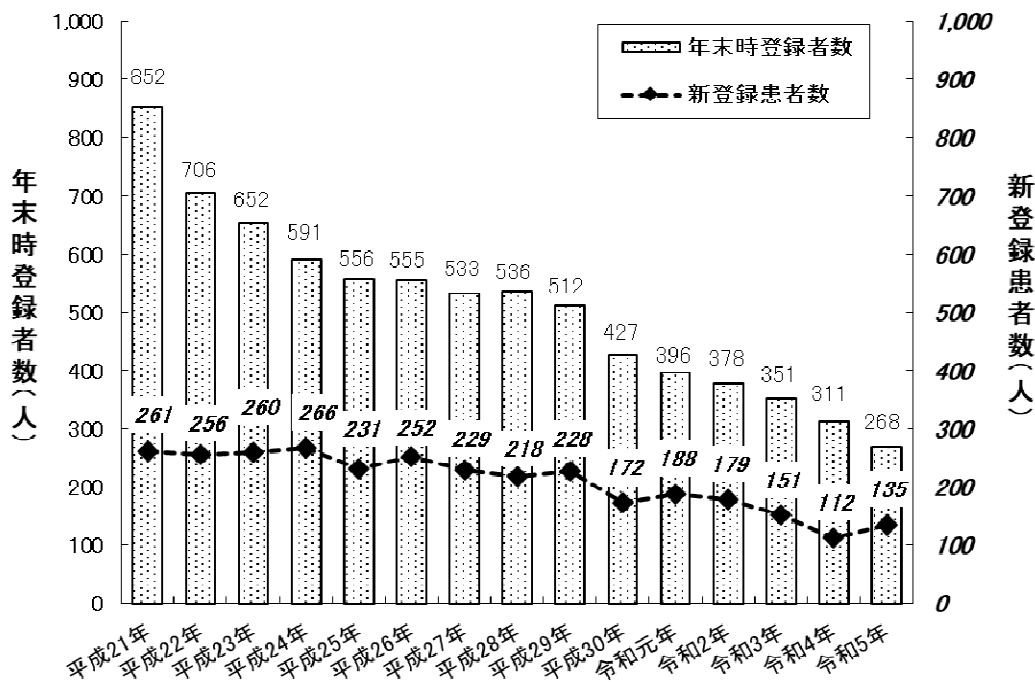


図4 近年の結核新登録患者数及び年末時登録者数の推移【栃木県】
(平成21(2009)～令和5(2023)年)